【日本医科大学付属病院　がん化学療法レジメン】

≪無断転載禁止≫

レジメン番号： BRST-136

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
乳がん (PD-L1陽性 TNBC)	Atezolizumab + nab-PTX	28日間	規定なし	■ 進行/再発 □ 術後補助化学療法 □ 術前補助化学療法 □ 放射線併用化学療法 □ その他	軽度	N Engl J Med 379: 2108-21, 2018

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
①	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓														↓													
②	テセントリク 生理食塩液	840mg/body 250mL	点滴静注	初回60分 2回目～ 30分	↓														↓													
③	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	↓														↓													
④	アロキシ 生理食塩液	0.75mg 50mL	点滴(側管)	5分	↓							↓							↓													
⑤	アブラキサン 生理食塩液	100mg/㎡ 適量	点滴(側管)	30分	↓							↓							↓													
⑥	生理食塩液	50mL	点滴(側管)	5分	↓							↓							↓													

＜注意事項/備考＞

✓ 【対象】PD-L1陽性トリプルネガティブ乳癌 → 開始前にPD-L1検査の結果を確認
✓ nab-PTX：特性生物由来製品➔使用記録（氏名、住所、使用年月日、製造番号）を20年間保管
✓ nab-PTX：インラインフィルター使用禁、Atezo：0.2または0.22μmのインラインフィルターを用いて投与
✓ Atezo：院内マニュアルに基づいて、治療開始前、投与中（定期的）、症状発現時の検査が必要
✓
✓